

# しょうばら

美しく輝く 里山共生都市

# 3

2018 / March  
No.156



## 市民の願い 産科医療再開へ

庄原赤十字病院で13年ぶりに産科医療が再開されることになりました。これまで市では産科医療再開を実現するため、広島県と連携して、広島大学、三次市、市立三次中央病院をはじめとする関係機関へ継続的な支援要請を行うなどしてきました。市では、庄原赤十字病院での産科医療再開を祝い、2月1日から市役所本庁舎に懸垂幕を設置しています。

# こうすりゃ〜ええ農 vol.12

Agricultural news

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員と地域おこし協力隊員からお知らせします。

**定休日**  
火曜日・年末年始

**営業時間**  
9時〜18時

**お問い合わせ**  
特産品館  
0824・88・3050  
総領支所地域振興室  
0824・88・3065

道の駅として、県内で初めて登録された総領町にある「道の駅リストアステーション」。その道の駅にある農産物などの直売所が「特産品館」です。ここでは、主に町内産にこだわった新鮮野菜や、自社栽培加工したこの昆布巻きなどの加工品を販売しています。

また、毎年2月中旬から3月中旬には総領町が誇る山野草「節分草」の自生地公開が行われ県内外から多くの人が訪れ、観光の拠点としても大変な賑わいを見せています。

**特産品館に出荷するには**  
特別な要件はありません。まずはお気軽にお問い合わせください。

**年会費** なし

**※販売手数料として販売額の20パーセントを徴収します。**



**営農指導員のワンポイントアドバイス**  
番外編

「特産品館」に出荷してみませんか？

**効果的な電気柵やメッシュの設置**  
①電線の高さが地面から20センチと40センチ・電圧は4千ボルト以上  
これは「鼻からイノシシにショックを与えるため」です。イノシシの鼻に電線が当たらないと意味がありません。また、イノシシの足がアスファルトの上にあるときに電線に触れても、電圧が下がるので与えるショックが弱くなります。設置場所も十分検討

**春からの栽培を始める前に**  
さて、3月末には早速春ジャガイモの植え付けも始まります。まだ動物の被害に遭っていない地域でも早めに予防対策をしましょう。一度味をしめたら最後、イノシシはあなたの畑をとことん狙いますよ。

**女性からはじめる 獣害対策**  
地域おこし協力隊 草谷夏枝

**女性限定講習会振り返り③**  
「ちょっとしたことでも広がる輪」

さて、いよいよ最終の振り返りです。共同畑で獣害対策に取り組む本村サロピラミッド「みんなの畑」の森田千代美さんに、取り組みが広がることを聞きました。それは「3人寄れば」です。



**作付けの位置も大きなポイント**  
柵ギリギリに作物を植えてしまうと、野菜や稲が柵の外で実をつけたり、動物に「届きそう」と思わせてしまったります。

柵の内側と外側は人が歩けるほどのスペースをとりましょう。

**女性限定講習会振り返り③**  
「ちょっとしたことでも広がる輪」

さて、いよいよ最終の振り返りです。共同畑で獣害対策に取り組む本村サロピラミッド「みんなの畑」の森田千代美さんに、取り組みが広がることを聞きました。それは「3人寄れば」です。

**お問い合わせ**  
林業振興課林業振興係  
0824・73・1124

**女性限定講習会振り返り③**  
「ちょっとしたことでも広がる輪」

さて、いよいよ最終の振り返りです。共同畑で獣害対策に取り組む本村サロピラミッド「みんなの畑」の森田千代美さんに、取り組みが広がることを聞きました。それは「3人寄れば」です。



## 庄原フットボールクラブ U-12

庄原フットボールクラブU-12は、1977年に「庄原サッカースポーツ少年団」として設立しました。現在は、1年生から6年生の合計16人で活動しています。月・水曜日に練習をして、土・日曜日にはいろいろな大会に参加をしています。

サッカーの技術の習得をはじめ、自立した行動ができるよう自分のことは自分でできるようにしています。保護者や関係者に感謝しながら、少しでも上手になって喜んでもらえるように頑張ります。

随時、クラブ員を募集しています。興味のある方は、いつでも見学に来てください。体験でボールを蹴ってみたい方も大歓迎です。

詳しくはホームページ (<https://www.shobara-fc.com/>) をご覧ください。

代表 上尾達也  
監督 倉岡喜史



## まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



東城高等学校  
東城応援隊

### 活動内容 庄原市観光ガイドの作成

私たちは、春・秋の東城町のお祭りや「お通り」での観光ボランティア、町内清掃活動など、地域でのボランティア活動を精力的に行っています。

このたび、庄原の観光ガイドマップ「高校生が考えた 魅力発見！庄原のベストスポット」(A5版10ページ)が完成しました。このガイドマップは、「庄原魅力発見・発信プロジェクト」として、自然豊かで歴史ある庄原市の魅力を多くの人に知ってもらい、実際に足を運んでもらうことを目的に、市のまちづくり応援補助金を活用し、作成しました。

庄原市の公共施設や飲食店などに置いてありますので、ぜひご覧ください。

お問い合わせ 広島県立東城高等学校 ☎ 08477-2-2155

### 市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、企画振興課自治振興係 (☎ 0824-73-1209) まで。

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
- 4 持続可能な財政運営プラン
- 6 ひまわりバスのルートを変更します
- 7 光エリア拡大中
- 8 国民健康保険・後期高齢者医療制度改正
- 9 シリーズ介護保険 vol.2
- 10 小・中学校の適正規模・適正配置
- 11 コミュニティ助成事業で地域づくり  
／安心・安全な毎日のために
- 12 「里山の駅庄原 ぶらり」オープン  
／花たびキャンペーン2018
- 13 母子保健だより  
／子育て通信あそびっ子
- 14 健康広場
- 15 市政トピックス
- 18 カメラレポート
- 20 お知らせ
- 28 裏表紙に出張！カメラレポート

## なごみま☆ ショット

二にかみ 陽太くん (川西町)  
H27年6月8日生まれ

父母より：元気がいい遊んで、どんどん大きくなってね。楽しいお話、また聞かせてね♪

二にかみ 彩音ちゃん (川西町)  
H29年6月19日生まれ

父母より：お兄ちゃんが遊んでくれてうれしいね。ご飯をいっぱい食べようね♡

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

# 歳出削減

財政課財政係 ☎0824-73-1129

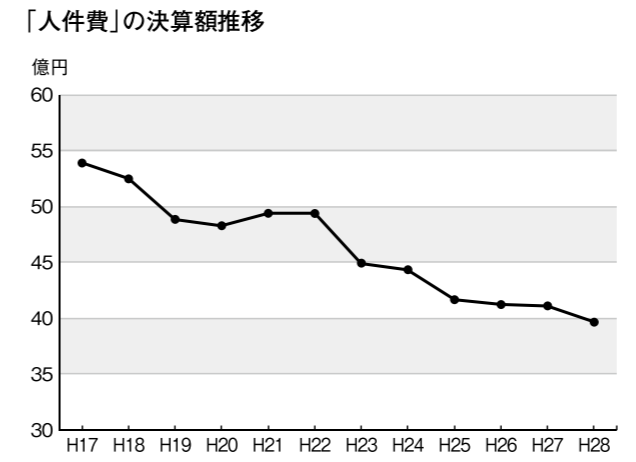
## 第2期持続可能な財政運営プラン

広報しょうばら2月号では、「第2期持続可能な財政運営プラン」の策定と歳入確保に向けた取り組みについてお知らせしました。  
現在の財政計画では、人口減少に伴う税収、普通交付税の大幅な減額などにより、本市の歳入総額は減少する見込みです。そのため、財政の健全化対策を実施することが必要不可欠であり、今後減少する歳入に見合う歳出となるよう、さらなる歳出削減を図る必要があります。  
3月号では、各歳出項目の現状と削減に向けた取り組みについてお知らせします。

### 本市の財政状況とプランによる取り組み ～歳出～

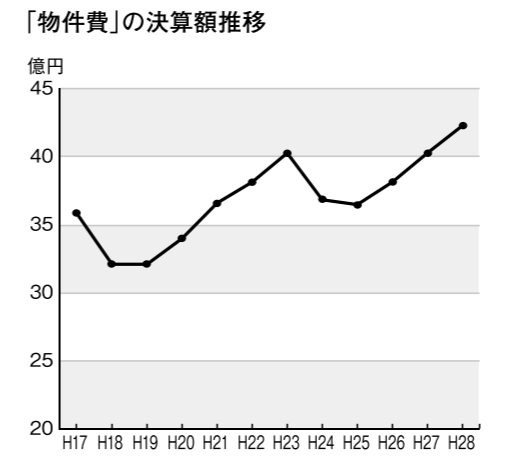
**① 人件費**  
人件費とは、職員員の給料や各種委員の報酬など

「定員適正化計画」に基づく職員定数の適正化に取り組む中で、指定管理者制度の拡大や勸奨退職の実施などにより、大幅に職員数を減少させています。  
**プランによる取り組み**  
人件費については、適正な職員定数の管理に努めるほか、市独自の給料減額や時間外勤務の縮減などに取り組みを進めました。  
これらの取り組みにより、人件費の削減については一定の成果を上げています。今後も業務の効率化などに努めることで継続した削減を図ります。



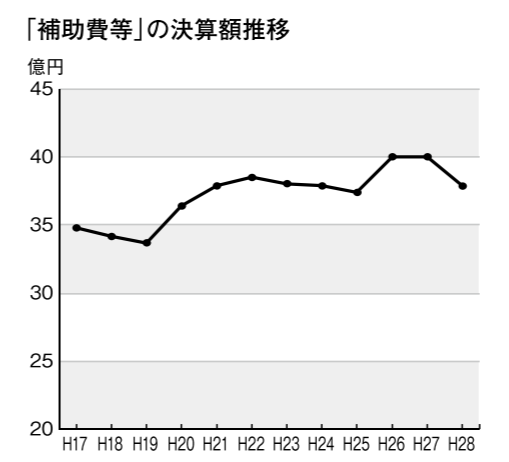
**② 物件費**  
物件費とは、消耗品費や委託料、光熱水費、備品購入費など

業務の効率化を目的として事務事業の外部委託などを行っています。そのため、委託料が増加し、物件費全体も増傾向にあります。  
特に、遠距離通学に係るスクールバス運行、生活交通路線確保、子育て支援関連事業などの委託に要する経費が増加しています。  
**プランによる取り組み**  
物件費は、平成29年度当初予算を基準として、平成30年度は2%、平成31年度は4%、平成32年度以降は6%を基本とした減額に取り組みます。  
また、公共施設は、個別の施設ごとに利活用の方向性を定め、維持管理経費の削減を図ります。その他に、外部委託契約に係る業務や指定管理事業の見直しにも努めます。



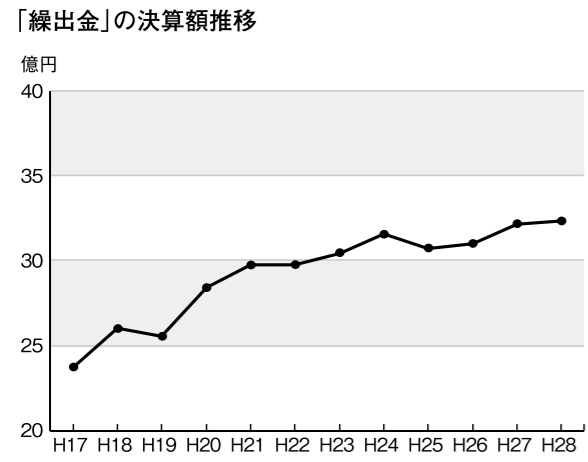
**③ 補助費等**  
補助費等とは、個人や各種団体に対する補助金・助成金など

補助金は、主な交付対象である市民人口が減少傾向にある中でも増加しており、第1期持続可能な財政運営プランを策定した平成18年度から平成28年度までに約11%の増額の37億9千万円となっています。  
平成27年度決算では、市民1人当たりの市単補助金額は、県内の市でも高く、全国の市の中でも7番目に高い金額となっています。  
**プランによる取り組み**  
補助金は、「交付すべきもの」ではなく「交付できるもの」との原点に立ち返り、市税などの収入額に応じた総量規制・基準設定などを検討します。なお、補助金は、それぞれの性質別に、①運営補助②事業補助③イベント補助④個人給付などに区分して、補助金額や対象経費の見直しに努めます。



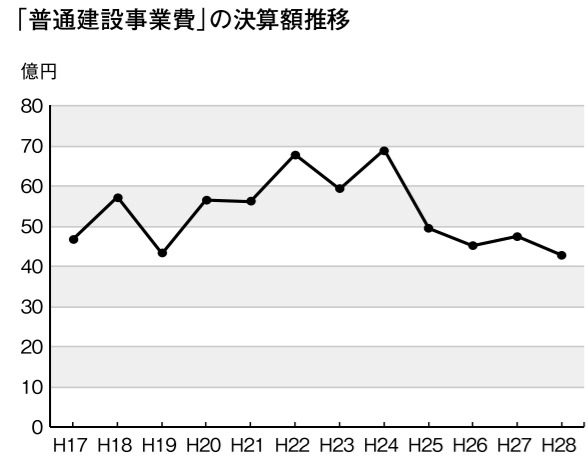
**④ 繰出金**  
繰出金とは、一般会計から特別会計へ、一定の基準に基づき支出する経費

繰出金は、特別会計で運営する国民健康保険事業や介護保険事業、上下水道事業などの実施に要する経費の一部を、一定の基準に基づき一般会計が負担する経費です。  
近年では、介護保険事業、後期高齢者医療事業に係る給付費などの法定経費や、下水道事業に係る施設の修繕経費などが増加しており、これらが繰出金の増額要因となっています。  
**プランによる取り組み**  
繰出金の縮減に努めるには、各特別会計の歳出総額の抑制が必要です。そのため、今後は、各特別会計の物件費相当額の3%削減などを行うことで、特別会計への繰出金の縮減に努めます。



**⑤ 普通建設事業費**  
普通建設事業費とは、道路整備など公共事業の実施に係る経費

普通建設事業は、長期総合計画・実施計画に基づき計画的に実施しています。  
その事業費は、年度間で増減するものの、国や県からの補助金や、償還金に対して交付税がより多く措置される地方債を活用することで、一般財源の増加を抑制しています。  
**プランによる取り組み**  
これまで積み立ててきた地域振興基金を取り崩し、普通建設事業に活用することも含め、長期総合計画・実施計画へ掲載された事業を行うために必要となる一般財源の抑制に努めます。



### 庄原市の財政指標

総務省の公表している直近の指標(平成27年度決算数値)は次のとおりです。  
財政構造の弾力性や財政力が**低い順**に順位を付けており、県内の市の中で①は3番目に、②③は1番悪い数値となります。

指標	内容	数値	県内市順位	全国市順位
①経常収支比率	財政構造の弾力性を表す指標	95.4%	3位	80位
②財政力指数	地方公共団体の財政力の強弱を示す指数	0.26	1位	28位
③実質公債費比率	地方債の元利償還金が財政に及ぼす負担の度合いを表す指標	16.8%	1位	20位

### 市民1人当たりの各金額

市民1人当たりの補助交付金と地方債の金額は次のとおりです。  
本市が単独で交付する補助交付金は、県内の市の中で1番目に、全国の市の中では7番目に高く、地方債残高は県内の市の中で1番目、全国の市の中では10番目に高い金額となっています。

区分	人口一人当たりの金額	県内市順位	全国市順位
市単独補助交付金	41,116円	1位	7位
地方債残高	1,062,000円	1位	10位

※県内市14団体、全国市813団体  
※総務省「平成27年度市町村別決算状況調査」、平成27年度国勢調査人口により計算

### 第2期持続可能な財政運営プランによる取り組み ～まとめ～

このプランの計画期間は、平成30年度から平成37年度までの8年間とし、平成30年度から平成33年度までの4年を前期実施期間と定め、これまでお知らせした内容について取り組みます。  
また、平成34年度以降を後期実施期間とし、交付税制度などの動向を勘案し、取り組み内容は別途定めます。  
持続可能な財政運営を目指す取り組みの中で、市民の皆様にご負担をおかけする内容もありますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

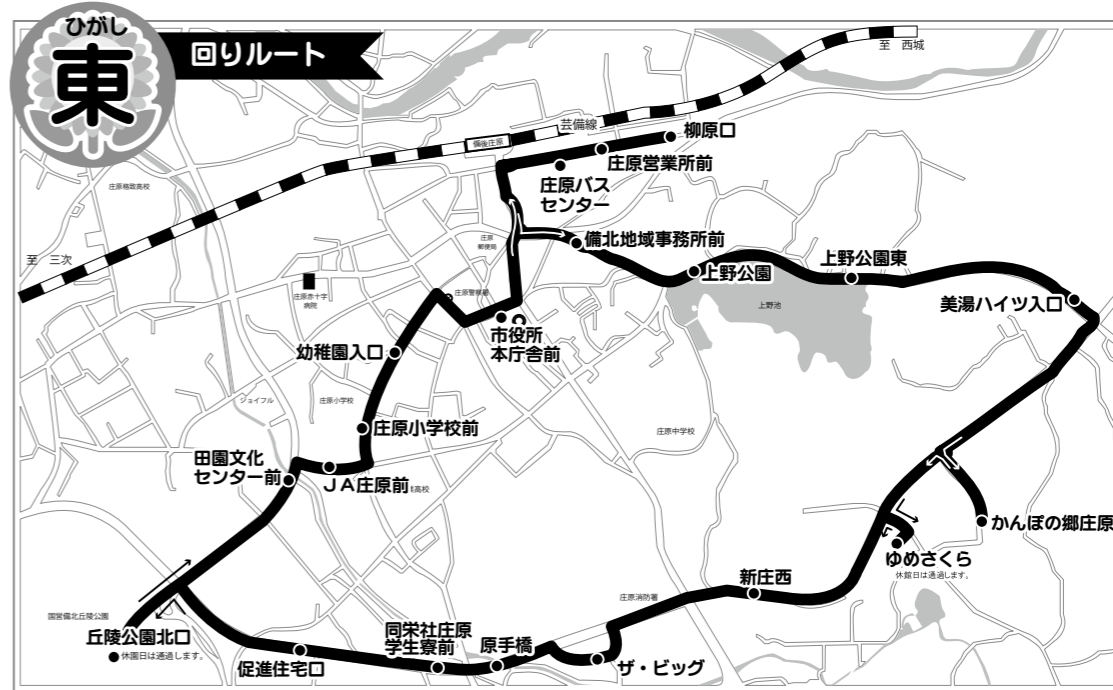
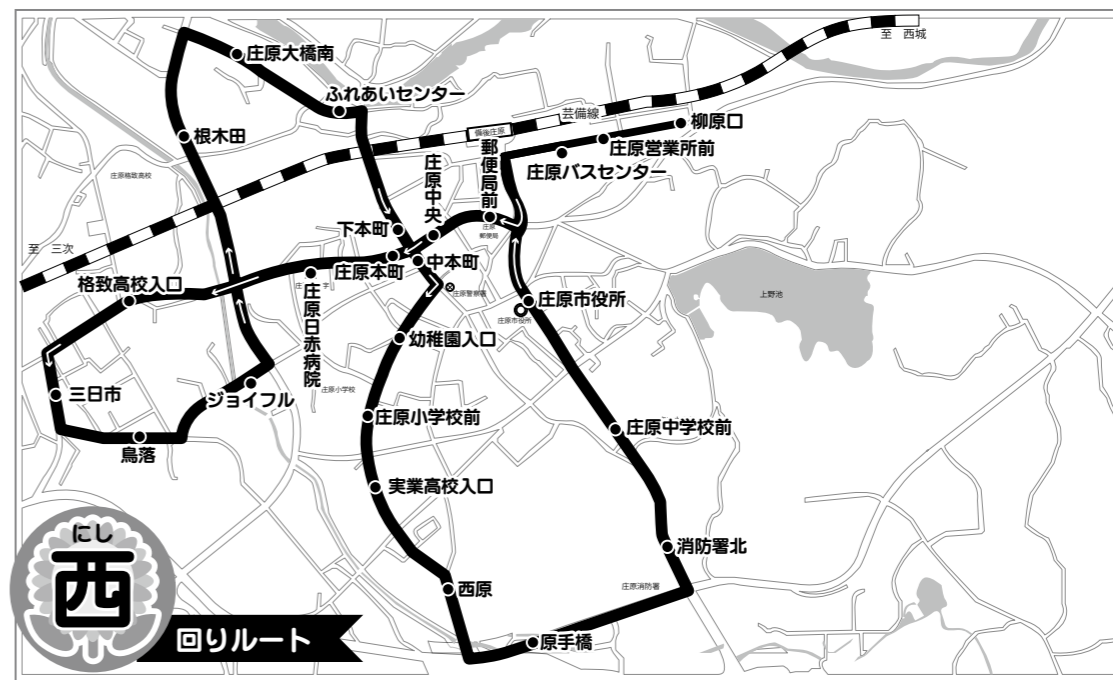
# ひまわりバスのルートを変更します

市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154

運行開始以来、多くの皆さまにご利用いただいているひまわりバス(庄原市街地循環バス)の運行ルートを4月1日から変更します。ますます便利になるひまわりバス。庄原市街地の移動手段として、ぜひご利用ください。

「西回り」と「東回り」を設けて、それぞれ約30分間で運行します。「西回り」では郵便局前バス停を、「東回り」では丘陵公園北口バス停と市役所本庁舎前バス停を新設します。

## ひまわりバス運行経路(西→東を交互に回ります)



時刻表は確定次第、市ホームページや備北交通(株)ホームページに掲載します。また、ひまわりバス車内や市役所窓口、備北交通(株)本社でも配布する予定です。

## 口和・高野・比和・総領地域でも告知端末使用申請の受け付けを開始しました

市は、市内全域に光ファイバーケーブルを整備し、平成27年10月から「緊急情報」や「行政情報」を音声でお知らせする「住民告知放送」を開始し、順次エリアを拡大しています。

平成30年度には口和・高野・比和・総領地域で順次利用が可能となります。それらの対象地域でも住民告知端末の使用申請の受け付けを開始し、自治振興区や自治会単位で設置についての説明会を開催しています。

### 防災行政無線を住民告知端末に取り替えましょう

現在、防災行政無線を利用して緊急情報や行政情報の放送を行っています。設備の老朽化により、将来的に防災行政無線での放送を終了する予定です。防災行政無線による放送が終了した後も引き続き放送を聴くためには、住民告知端末の設置が必要です。住民告知端末を設置するためには「告知端末使用申請書」の提出が必要です。申請書は行政管理課・管財課・各支所総務室で配布しています。

※申請後、NTT西日本中国コンサルティングセンター(☎0800・200・3499)からサービス内容の確認や工事内容の決定のため2回電話がかかります。

整備エリア	サービス開始予定
【口和口南電話交換所管内】 口和地域(永田、金田、常定)	6月1日
【口和電話交換所管内】 口和地域(湯木釜峰、宮内、向泉、大月、竹地谷、本谷)	7月1日
【総領電話交換所管内】 総領地域全域	8月1日
【庄原高野電話交換所管内】 高野地域全域	9月1日
【比和電話交換所管内】 比和地域全域	10月1日

- 問い合わせ  
行政管理課広報統計係  
☎0824・73・1159
- 管財課情報政策係  
☎0824・73・1113
- 口和支所総務室  
☎0824・87・2111
- 高野支所総務室  
☎0824・86・2111
- 比和支所総務室  
☎0824・85・2111
- 総領支所総務室  
☎0824・88・2111

## 庄原・西城・東城地域にお住まいの方へ放送方法を一部変更します！

住民告知放送は、超高速情報通信網の整備エリアの拡大とともに、庄原・西城・東城地域で開始されています。西城および東城地域では、従来からオフトーク通信との併用期間がありました。平成30年3月末でオフトーク通信が終了し、住民告知放送のみとなります。このため、庄原・西城・東城地域で異なる方式で行っていた住民告知放送を次のように統一しますので、お知らせします。

### 放送の変更点

- ① 定時放送時刻は、開庁日の夜(20時)と翌朝(6時30分)です。
- ② 定時放送は、市内全域放送に続いて、各地域の放送をします。
- ③ 定時放送の開始と終了時には、放送をお知らせする音楽を流します。
- ④ 臨時放送の開始と終了時には、放送をお知らせするチャイムを流します。
- ⑤ 営利活動につながる有料放送は、行政情報、緊急情報およびページング放送を優先するため、当面は行いません。

### オフトーク放送が終了します

平成30年3月31日をもって西城および東城地域のオフトーク放送を終了します。オフトーク放送が終了した後も引き続き放送を聴くためには、住民告知端末(③の機器)を設置する必要があります。自宅・事業所などに設置されている放送端末が次の①・②の場合、お早めに「告知端末使用申請書」の提出をお願いします。申請書は各支所総務室のほか、市役所本庁舎行政管理課・管財課でも配布しています。

※詳しくは広報しようばら2月号19ページをご覧ください。



①西城地域のオフトーク端末  
②東城地域のオフトーク端末  
③住民告知端末



- 問い合わせ  
行政管理課広報統計係  
☎0824・73・1159
- 西城支所総務室  
☎0824・82・2121
- 東城支所総務室  
☎08477・2・5111

平成30年  
**4月1日**  
から

●国民健康保険・後期高齢者医療制度

# 入院時の食事代の標準負担額が変わります

保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155 国保年金係 ☎0824-73-1158

**Q** 入院時の食事代の標準負担額とは？  
**A** 病気やけがなどで入院した際に、診療や薬にかかる費用とは別に、食事代として自己負担することになる1食当たりの金額のことです。この金額は世帯の所得状況によって決まります。

**Q** どのように変更されるのですか？  
**A** 平成30年4月1日から、**住民税課税世帯の方**の食事代の標準負担額が**360円から460円**になります。なお、住民税非課税世帯と低所得者Ⅰ・Ⅱの方や指定難病患者の方、小児慢性特定疾病患者の方（県の交付する「特定医療費（指定難病）受給者証」や「小児慢性特定疾病受給者証」を持っている方）の金額は現行のまま据え置かれます。

## 入院時の食事代の標準負担額（1食当たり）

所得区分		標準負担額
<b>住民税課税世帯</b>		<b>360円※</b>
住民税非課税世帯	90日までの入院	210円
低所得者Ⅱ	長期入院該当（過去12カ月で90日を超える入院）	160円
低所得者Ⅰ（住民税非課税世帯かつ一定所得以下）		100円



所得区分		標準負担額
<b>住民税課税世帯</b>		<b>460円※</b>
住民税非課税世帯	90日までの入院	210円
低所得者Ⅱ	長期入院該当（過去12カ月で90日を超える入院）	160円
低所得者Ⅰ（住民税非課税世帯かつ一定所得以下）		100円

※指定難病や小児慢性特定疾病などで入院する方は、1食当たり260円となります。

■住民税非課税世帯と低所得者Ⅰ・Ⅱの方は、「限度額適用・標準負担額減額認定証」の申請が必要となります。申請月の1日からの認定となりますので、入院する場合はお早めに申請をお願いします。

シリーズ介護保険  
vol.2

# 介護予防事業について

高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165

## 住民参画の介護予防事業 「シルバーリハビリ体操」

この体操は、介護予防の第一人者である茨城県立健康プラザ管理者の大田仁史医師がリハビリテーション学・障害学に基づいて考案した体操です。特徴として道具を使わず、いつでも、どこでも、ひとりでも、どのような状態になっても行えるもので、「座る」「立つ」「歩く」などの日常生活動作を楽にします。

本市では、平成27年度から体操指導士を110人養成し、デイホームやサロンなど、全地域での実践に向け、普及啓発に取り組んでいます。身近な集まりの場で、継続して体操を実践していきましょう。



シルバーリハビリ体操

## 指導士の声



●参加者から「肩が軽くなったよ」「膝の痛みがなくなったよ」「また来てください」「こんな言葉をよくいただきます。体操指導士としてうれしいです。」

●「自分の健康は自分で守る」そんな気持ちでやっています。

●体操の指導に行っているうちに、普段の生活の中で地域の方から声を掛けてもらうようになりました。

## 体操指導士派遣の申し込み先

高齢者福祉課または各支所地域振興室・市民生活室  
※申込用紙は、庄原市社会福祉協議会や各自治振興センターにもあります。

## 体操指導士養成講習会開催

詳しくは、4月の行政文書でお知らせします。

## 健康寿命向上セミナー

住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるためには、できるだけ介護が必要にならない、なっても重症化しないように日頃から心掛けることが大切です。介護が必要となる主な要因である脳血管疾患や転倒骨折、認知症などを予防するために、市が取り組んでいる介護予防事業の一部をご紹介します。

このセミナーは、「栄養改善、運動機能向上、認知症予防」について学び、実践していくための介護予防教室です。この3つのテーマは、生活を改善し体調を整うことで、運動がしやすくなるとともに筋力の維持向上が図れます。そして、外出して人と交流すること、脳が活性化され、認知症の予防につながります。

学んだ事が地域で広がるように、自治振興区や庄原市社会福祉協議会と一緒に開催しています。

いつまでも健康だと感じ、楽しみや生きがいを持って自分らしく暮らすため、ぜひ実践していきましょう。

平成30年度実施についての詳細は、行政文書などでお知らせします。



健康寿命向上セミナー

「健康寿命向上」を目指しましょう!!



# 市内小・中学校の 適正規模・適正配置について

教育総務課学校管理係 ☎0824・73・1186



## 学校適正規模・ 適正配置基本計画を策定

教育委員会では、平成28年3月に策定した教育振興基本計画に示した基本理念に基づき、次代を担う子どもたちの学習環境をより良いものにするため、本年1月に「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」を策定しました。（詳しくは、広報しよばら2月号14・15ページをご覧ください。）

## 平成30年4月から 説明会を開催します

この計画内容について、統合校の保護者や対象地域の皆さんに説明会を開催します。

説明会は、学校適正配置の実施時期により3グループに分け、下の表のとおりグループ別に順次行います。

具体的には、第1グループは平成30年度から、第2グループは平成32年度から、第3グループは平成35年度から説明を行います。

なお、日程につきましては、調整がつき次第、統合校の保護者や対象地域の皆さんにお知らせします。



※「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」は教育委員会ホームページでも見ることができます。

Q/説明会はどのように行うのですか。  
A/まず、統合校の在校生や入学前の児童の保護者を対象に説明会を行った後、対象地域の皆さん、統合先の保護者へ順次説明会を行います。  
Q/第2・第3グループですが、予定時期より早く説明を受けられませんか。  
A/該当の保護者や地域の皆さんから要望があれば、その学校、地域においても、調整のうえ説明会を行います。

## ●学校適正配置の具体的な取り組み

全体計画	年度									
	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
適正配置基本計画策定										
第1グループ	説明会・準備・統合									
統合先	統合校									
①庄原小	川北小									
②西城小	美古登小									
③東城小	八幡小	粟田小								
④口南小	口北小									
第2グループ	説明会・準備・統合									
統合先	統合校									
①庄原小	永末小	高小								
②板橋小	峰田小									
③東小	山内小									
④東城小	小奴可小									
第3グループ(中学校)	説明会・準備・統合									
統合先	統合校									
①庄原中	比和中	総領中								
②口和中	高野中									

# 宝くじの財源で地域活動に必要な備品を整備 「コミュニティ助成事業で地域づくり」

企画振興課自治振興係 ☎0824・73・1209

市内の自治振興区が、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受けて、備品を整備しました。

この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、財団法人自治総合センターが行う事業です。平成29年度は次の2件が採択され、それぞれの自治振興区では、地域活動の基盤整備が図られ、地域のコミュニティづくりに役立てられています。



比和自治振興区 印刷機

上高自治振興区  
フラップテーブルなど



実施団体名	整備備品	事業実施の成果	上段:助成金 下段:事業費
比和自治振興区	印刷機	印刷機を整備したことで、生涯学習事業や、広報活動、地域づくり活動に広く活用され、まちづくりの拠点施設としての機能充実が図られた。	1,500,000円 1,534,896円
上高自治振興区	フラップテーブル 折りたたみ椅子 パソコン プロジェクター ホワイトボード	研修室備品や学習支援設備を整備したことで、会議や研修、子ども学習塾などに広く活用され、地域活動の活性化につながった。	1,900,000円 1,901,840円

## 安心・安全な毎日のために

県北初!  
「ゾーン30」の導入について

庄原警察署は庄原市と連携し、生活道路の交通事故対策の一環として、県北初の「ゾーン30」の整備に取り組んでいます。

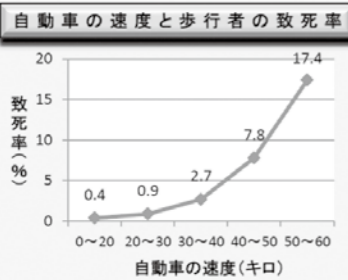
## 「ゾーン30」って何ですか。

ゾーン30とは、歩行者などが安全に通行できるように、車両の「抜け道利用の抑制」や「通過速度の抑止」を目的とした最高速度時速30キロの規制と道路管理者などによる安全対策を組み合わせた生活道路対策です。

全国で整備されており、区域内の交通事故抑止に一定の効果が見られています。

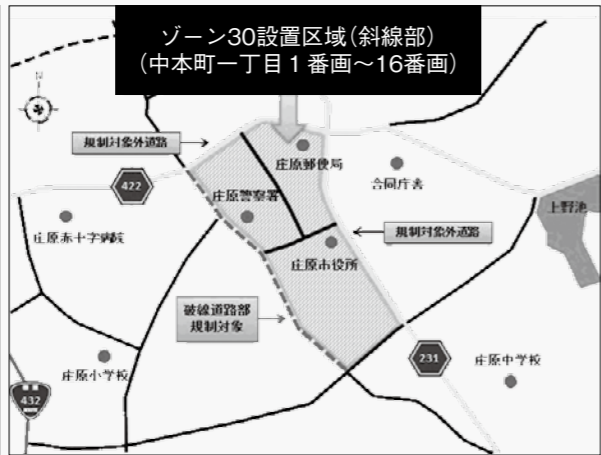
なぜ最高速度時速30キロの規制なの？  
自動車と歩行者が衝突した場合、自動車の速度が時速30キロを超えると、歩行者の致死率が急激に上昇します。

重大事故を抑止するため区域内の速度を時速30キロ以下とします。



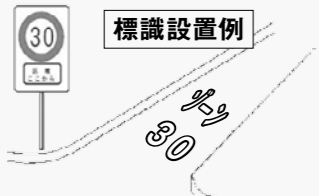
## 「ゾーン30」になったの？

道路状況、交通量、通学路や公共施設訪問者などの通行事情などを考慮し、「中本町一丁目1番画〜16番画」の区域内を指定しました。



## 今後の対策について

速度規制の道路標識はすでに完成していますが、今後は路面表示などで物理的、心理的に速度を出しにくい環境の整備や広報活動の取り組みを進めていきます。



備北の魅力、発見！にぎわい交流広場  
**「里山の駅庄原 ふらり」**  
**オープニングフェスタを開催します！**

国営備北丘陵公園北入口エリアに新たな庄原の魅力を発信するスポットとして「里山の駅庄原 ふらり」がスタートすることを記念し、オープニングフェスタを開催します。司会は、2日間とも庄原市ふるさと大使の西田篤史さんです。ぜひご来場ください。

※イベント内容は、天候などの事情により変更する場合があります。  
 ※「里山の駅庄原 ふらり」は、入園料無料です。  
**問い合わせ**  
 備北丘陵公園北入口エリア運営協議会  
 (事務局 商工観光課)  
 ☎0824・73・1179



**花たびキャンペーン2018を  
開催します**

春の庄原は、「節分草の自生地公開」や「福寿草まつり」、「庄原さくらフェスティバル」、「庄原さとやまオープンガーデン」など、「花」をテーマとしたイベントがたくさんあります。このイベントにあわせて、花めぐりに便利な「花たびバスツアー」や、庄原の宿で「花のおもてなし」が楽しめる「花たび宿泊プラン」などを行います。



キャンペーン内容は、①泊まつり 当たる②巡って当たる③撮って当たる④集めて当たるの4種類あり、いずれかにご参加またはご応募いただく、抽選で合計30人に比婆牛3千円分をプレゼントします。  
 キャンペーンの詳しい内容については、花たびキャンペーン専用サイトまたは各主要施設などへ配布している「花たびキャンペーン2018パンフレット」をご覧ください。  
 ぜひこの機会に「花と緑のまち・庄原」をご堪能ください。

とき 3月10日(土)～6月17日(日)  
 ところ 庄原市内全域  
**問い合わせ**  
 庄原観光いちばん協議会  
 (事務局 商工観光課)  
 ☎0824・73・1179  
 ホームページ <https://shohara-info.com/hanatabi-haru/> 【庄原花たびキャンペーン2018】



**母子保健**  
だより

**庄原市思春期講座「いのちの学習」**

文：庄原市学校教育研究会健康教育部会  
 保健医療課健康推進係 ☎0824・73・1255

庄原市の母子保健事業の一環として、平成22年度から市内全中学校の3年生を対象に庄原市思春期講座「いのちの学習」に取り組んでいます。「いのちの学習」は、「自分の命」「他人の命」を大切にしたいという願いを込めた事業です。

感謝や他の人への思いやりを持ち、自分を大切に生きていくことにつながることを願っています。

日々の業務の中で命に直接関わっている助産師や保健師が、授業で「命」や「性」について生の声を伝えていきます。内容は、命の誕生のDVDを視聴し、命の始まりから妊娠・出産・赤ちゃんのことに、模擬体験や話し合いの活動を通して理解を深めていきます。また、性の問題について実際の現場の話や聞き、男女交際や性について適切な関わり方を学びます。その後、男女交際やデートDVについて一人一人が考えを書き、クラスで交流するようにしていきます。



**子育て通信**  
**あそびっ子**

児童福祉課あんしん支援係  
 ☎0824-73-0051

子育て支援センターは、子育て家庭や地域の皆さんが気軽に集い交流できる場です。今回は、口和・高野・比和子育て支援センターを紹介します。

口和・高野・比和子育て支援センターでは、それぞれの地域ならではの世代間交流や、保育所・小学校・中学校との交流などを通じて、地域と子育て家庭をつなぐことを大切にしています。そして、子育ての悩みなどを話しながら、子どもの成長について一緒に考え、共感していただけるような時間を過ごしています。

また、地域を越えての子育て家庭の交流を目的として、3町合同での活動も行っています。この交流を通して、他の地域の子育て支援センターも気軽に利用できるようなっています。子どもや孫と一緒に、また「お父さん」「お母さん」「おじいちゃん」「おばあちゃん」だけでも気軽においでください。

**口和子育て支援センター**  
 口和町永田415番地4 (口和老人福祉センター内)  
 ☎0824・89・7070  
**開所日** 月～金曜日  
 9時～12時  
 13時～15時



お寺カフェ

**高野子育て支援センター**  
 高野町新市1150番地1 (高野保健福祉センター内)  
 ☎0824・86・2115 (高野支所地域振興室)  
**開所日** 毎週火曜日  
 10時～12時  
 ※予約、利用料は不要。(ただし、行事参加については事前予約が必要な場合があります。)



3町合同でりんご狩り

**比和子育て支援センター**  
 比和町比和535番地1 (比和保育所内)  
 ☎0824・85・2608  
**開所日**  
 毎週水・金曜日  
 9時～12時



ほうれん草の収穫体験

企画  
振興課

### 未来の庄原市をつくる活性化策を提案!!

庄原小学校6年生 MSKプロジェクト提案会



木山市長に提案書を手渡す上野彩花さん



児童自ら考えた市の活性化施策を説明した



庄原の未来を創り上げる提案 現状の問題点も分析



児童が手作りした資料

2月9日、庄原小学校で「M(未来)S(庄原)K(活性化)プロジェクト提案会」が開催され、木山耕三市長・牧原明人教育長をはじめ市関係者が出席し、6年生児童(65人)から提案を受けました。6年生児童は総合的な学習の時間で「庄原に誇りを持ち、未来を創り上げよう」わたしたちの提案」をテーマに、昨年4月から本市の現状と課題、市で取り組んでいる施策などを情報収集し、13グループに分かれ、未来の本市のための活性化施策を検討する取り組みを進めてきました。

当日は「誰もが住みやすい庄原」について検討した5グループの児童が、「上野池の外來種の駆除を狙った釣り大会」「廃校を活用した雨でも安心して遊ぶことができる室内公園の整備」などの提案を行いました。

提案を受け、木山市長は「大変素晴らしい提案で、皆さんが庄原のことが好きだという気持ち伝わってきた。皆さんの思いを受け止め、我々もふるさと庄原のために頑張りたい」と児童たちに応えていました。



貴重な提案をありがとうございました

生涯  
学習課

### 子育てのヒントに

「親の力」を学び合う学習プログラム講座



子育てについて和やかに話し合った

決のヒントが得られるよう開発されたもので、子どもの成長段階などに応じて全31のプログラムがあります。

今回の2校は「子が親離れしていく」子育て後期のプログラムで、子どもの心身の変化や、子どもの主体性を伸ばす親のあり方について学び合いました。参加者からは「共感してもらえたことがとてもうれしかった」「自分の子育てを振り返ることができた」などの感想が寄せられています。

庄原市教育委員会では、「親プロ」講座の実施を希望する団体へ、講座の進行を行う親プロファシリテーターを派遣しています。詳細は生涯学習課(☎0824-731188)へお問い合わせください。市ホームページからも確認できます。

● ホームページURL: [http://www.city-shobara.hiroshima.jp/main/education/shogaiakushu/post\\_967.html](http://www.city-shobara.hiroshima.jp/main/education/shogaiakushu/post_967.html)

1月21日に八幡小学校で、1月28日に山内小学校で、それぞれ授業参観の後に、「親の力」を学び合う学習プログラム、通称「親プロ」講座が、保護者と教職員を対象に開催されました。親プロは、参加者同士が話すことで、子どもや家族への対応の仕方や問題解決

## 健康広場

### 不安で不安定な環境から 安心できる環境へ...

## 庄原市のひきこもり支援

## 北風から太陽へ



ひきこもることは、「病气」ではないし、もちろん性格の弱さでもありません。苦しい状況から一時逃げようとするのは、むしろ健康な手段の一つともいえます。しかし、その状況が長引くうちに、孤立の中で出口を失い、自分を傷つける悪循環にはまってしまう。家族も周りの人も、つい、結果として本人を追いつめる行動をとってしまいがちです。

ひきこもりには、4段階あるといわれています。①外出はするが人と交わることができない段階②会話はできるが気持ちは表現しない段階③家族に会っても背を向ける段階④部屋にこもっている段階一です。

人は、不安で不安定な環境でこもっていると、より孤独へと追いつめられていきます。ではどうしたらいいのでしょうか？

親や家族、周りの人にできるのは、北風になって叱咄激励するのではなく、太陽のようにぼかぼかと快適な「ひきこもり」環境を保証してあげることです。実際に動き出すのは本人の選択でしかありません。(参考:アスク・ヒューマン・ケア発行「ひきこもり」という悲鳴)

しかし、快適な「ひきこもり」環境を作ることは容易なことではありません。

庄原市では、ひきこもっている本人が第一歩を踏み出そうと思えるように、また、踏み出したいと思った時に安心できる環境であるために、各地域で講演会や、家族、支援者が集う場をつくり、相談や情報交換、学習などを通して太陽のような快適な環境づくりを目指しています。気軽にお声かけください。



総領支所地域振興室 専門員

### 繁藤 千由香

3月は自殺対策強化月間です。この機会に、一人で抱え込まない環境づくりについて考えてみませんか？

## 集う場の紹介

### ひきこもり家族の会「つばさ」

家族や地域の支援者と悩みを共有したり、経験談を話す中からヒントや元気を得るための集いです。

- とき 毎月第3金曜日 10時~11時30分
- ところ 庄原市東城ふれあいセンター(東城町川東824-4)
- 問い合わせ 庄原市社会福祉協議会 東城地域センター ☎08477-2-0488

### ひきこもり家族の会総領「てんとうむしの会」

専門家の個別相談やお話、家族やサポーターが気軽に近況や悩みを話せる場を目指しています。

- とき 毎月第2木曜日 13時30分~15時
- ところ 総領自治振興センター(総領町下領家278)
- 問い合わせ 総領自治振興区 ☎0824-88-3067

### 比和のひきこもり支援を考える会

講演会や研修会などを企画し、ひきこもりについての理解を地域と一緒に深めています。また、個別相談会の企画など家族会を支援する活動も行っています(随時開催)。

### 比和のひきこもり家族会

当事者の家族同士、お互いを支え合い、リフレッシュできるよう実施しています(随時開催)。

- 問い合わせ 比和のひきこもり支援を考える会(庄原市社会福祉協議会 比和地域センター) ☎0824-85-2300

※このほかにも、「ひきこもり」について理解する講演会や研修会など各地域で取り組みを進めています。

今月の「健康標語」**入選作品**  
(健康標語は高血圧予防と糖尿病予防のための標語です)

優秀賞 「まんじゅうを にらんで気になる 体脂肪」 田部 ちよ子



生涯学習課

大舞台での活躍を祈念  
全国大会等出場者壮行式



1月31日、広島県代表として全国大会へ出場する選手の壮行式が市役所本庁舎で行われ、多くの関係者や家族の皆さんが出場者を激励しました。

- 中川 雄太 (東小3年)
新井 蓮 (呉港高1年・板橋町)
小田 契方 (比和中2年)
堀井 響 (西城中3年)
白根 颯 (高野中1年)
熊本 心優 (広島新庄中2年・比和町)
小原 日菜 (進徳女子高2年・西城町)
小田 愛斗 (広島商船高専3年・比和町)

- 新井 椿 (庄原中1年)
新井 蓮 (呉港高1年・板橋町)
小田 契方 (比和中2年)
堀井 響 (西城中3年)
白根 颯 (高野中1年)
熊本 心優 (広島新庄中2年・比和町)
小原 日菜 (進徳女子高2年・西城町)
小田 愛斗 (広島商船高専3年・比和町)

- 小田 契方 (比和中2年)
堀井 響 (西城中3年)
白根 颯 (高野中1年)
熊本 心優 (広島新庄中2年・比和町)
小原 日菜 (進徳女子高2年・西城町)
小田 愛斗 (広島商船高専3年・比和町)

いちばんづくり課

華やかな演出で新たな出会いを  
縁結びバレンタインパーティー

縁結びイベント「縁結びバレンタインパーティー」を2月10日、庄原グランドホテルで開催し、男性13人、女性14人、計27人が参加しました。

移動しながら、食事と会話を楽しみました。和やかな雰囲気の中、続くフリータイムでも会話を弾ませ、カップル誕生へ期待が高まりました。



ケーキをトッピングする参加者



パーティーの様子

商工観光課

仕事と生活の調和を考える  
ワーク・ライフ・バランスセミナー

2月9日、「ワーク・ライフ・バランスセミナー」を庄原市ふれあいセンターで開催しました。ワーク・ライフ・バランスとは「仕事と生活の調和」という意味で、この考え方を実践することで、より働きやすい職場環境へとつながります。



講演する三木啓子さん

総領支所

要介護状態にならないために  
介護予防講演会

1月27日、総領自治振興センターで、総領地域ケア会議主催の介護予防講演会を開催しました。第1部では総領診療所長高張康介医師が「転ばぬ先の骨と筋肉のはなし」と題して、第2部では優輝福祉会理学療法士若井達也さんが「転んだあとのリハビリのはなし」と題して講演しました。



第1部で講演する高張康介医師



■今月号は裏表紙にもカメラレポートの記事をカラーで掲載しています！

## 世代を越えてスキーを楽しむ

第53回庄原市東城地区スキー大会・2/4

No.6

ひろしま県民の森スキー場で、庄原市体育協会東城支部が主催する庄原市東城地区スキー大会が開催されました。このスキー大会は、これまで数多くのジュニア選手が巣立った歴史のある大会です。

大会では、個々のレベルに合わせたスキー講習に19人が参加し、競技には6歳から67歳までの34人が男女・年齢別の12部門に出場し、タイムを競いました。当日は天候に恵まれ雪のコンディションもよく、参加者は気持ちよくスキーを楽しんでいました。

女子小学生低学年の部に出場した、小田和さんは「難しいコースだったけど、最後まで滑りきることができてうれしかった。来年もまた出場したい」と話していました。



▲ゴール目指してスタートを切った

## 元スキー場で雪遊びを楽しむ

スノーフェスタ in くちわ・1/28

No.8

金尾原元スキー場で、13回目となる「スノーフェスタ in くちわ」が開催され、市内外から約100人が参加しました。

宮内自治会を中心に、口和町観光交流協会などが企画し、かまくら作りやそりすべりジャンプ大会、雪中宝探しなどさまざまなイベントが行われました。そりすべりジャンプ大会では、子どもたちはそりに乗ってきれいにジャンプを決め、滑りを楽しんでいました。昼食には、うどん、おでん、おにぎりが、おやつにはぜんざいなどが振る舞われ、参加者は冷えた体を温めていました。

宮野克己実行委員長は「毎年市外からも大勢参加される。口和町をもっと知ってもらうため、今後もイベントを続けていきたい」と話していました。



▲ジャンプ成功

## 薬との賢いつきあい方を学ぶ

総領自治振興区仙寿大学・1/19

No.5

総領自治振興センターで、「仙寿大学」が開催され、30人が参加しました。総領自治振興区では、高齢者の生活の課題を学習することを目的に、年に6回開校しています。

午前の部は円形的に矢を放ち得点を競う「スポーツ吹矢」を体験しました。午後の部は総領診療所長高張康介医師を講師に招き、「知って得するお薬との賢いつきあい方」と題した講演が行われました。講演では、ポリファーマシー（多剤併用）対策やジェネリック薬品の活用必要性などについて、分りやすく説明されました。

高張医師は「正しい知識を身につけ、薬と賢くつきあってもらいたい」と話していました。



▲参加者は高張医師の講演に聞き入った

## おいしいコーヒーの入れ方を伝授

西城自治振興区 コーヒー教室・2/6

No.7

西城自治振興センターで「集まれ！母ちゃん！不安解消塾！」コーヒー教室が開催され、地域住民など10人が参加しました。

2回目の開催となる今回は、珈琲屋「洗心館」オーナーの安原克さんがペーパーフィルターを用いたドリップ法について実演を交えながら説明しました。また、参加者は浅煎り、中煎り、深煎りといった焙煎度（煎り具合）による香味や豆の種類による味のの違いについて学び、自分が最も気に入った豆を選びドリップ（フィルターに入れてこす）しました。

講師の安原さんは、「お気に入りのコーヒーをお供に、お気に入りの空間で、物ではない豊かさを感じてほしい」と話していました。



▲お気に入りの豆を使ってドリップ

## 文化財の保存継承のために

口和町「多加意加美神社」防火訓練・1/26

No.2

1月26日は文化財防火デーです。文化財防火デーは、昭和24年に現存する世界最古の木造建築である法隆寺の金堂から出火し、重要文化財の壁画が焼損したことがきっかけで始まったものです。

本年も文化財防火デーに合わせて、1月21日に口和町向泉の「多加意加美神社」で防火訓練が行われました。「多加意加美神社」は本殿・獅子狛犬・隨身像・社叢（神社の社殿や境内を囲うように密生している林）が市の指定文化財となっています。貴重な文化財を後世へ伝え残すため、地域の皆さんはバケツリレーや消火器などでの初期消火訓練に熱心に取り組んでいました。



▲訓練ではバケツリレーなどが行われた

## 音楽で地域を盛り上げる

東城ミュージックコンサート・1/21

No.4

庄原市東城文化ホールで、東城ミュージックコンサート2018が開催され、延べ450人が参加しました。

5回目となる今回、東城地域を中心とした18グループが、バンド演奏やエレクトーンの演奏、ダンスなどを次々に披露しました。コンサートは8時間にも及びましたが、幅広い年齢層の出演者たちが、仮装や演出、曲のアレンジなどで個性を出し、会場を盛り上げました。また、会場内では地域の有志の方から手作りのディナーも振る舞われ、来場者はコンサートの合間に食事を楽しみました。

実行委員長の藤原裕泰さんは「毎年多くの方の笑顔が見られるイベントになってうれしい。今後も音楽で東城を盛り上げたい」と話していました。



▲たくさんの来場者で会場はにぎわった

## 地域で守り伝えられる

神弓祭・1/27

No.1

西城町内で、神弓祭が行われました。神弓祭は弓が中心的な役割を担う神事で、家内安全・五穀豊穡を願い、弓の弦を打つ勇壮な音色に乗せて、歌うような調子で祭文を唱えながら執り行われます。古い形式を留めた全国的にも貴重な祭りとして、特に西城地域のものには広島県の無形民俗文化財に指定されています。本来は非公開の祭りですが、調査研究のために参観が許され、東京や出雲からも3人の研究者が訪れました。

中世芸能の研究者の宮嶋隆輔さんは「神弓祭はこれまであまり情報がなかったもので、今回の成果は大きい。なによりも、素晴らしい祭りを見ることができて本当に感動した」と話していました。



▲弓の弦を打ち鳴らしながら執り行われる

## 文化財を火災から守る

比和自然科学博物館収蔵庫火災想定訓練・1/24

No.3

文化財防火デーに合わせて、比和自然科学博物館で火災想定訓練が行われました。火災が発生した収蔵庫から文化財を無事に運び出し、延焼防止を図るという訓練でした。

当日は、時折吹雪になるほどの厳しい寒さでしたが、庄原消防署高野出張所の隊員たちにより、スムーズな訓練が行われました。訓練では、12月に同出張所に配備されたばかりの新型ポンプ車が用いられました。このポンプ車は、水・泡・混合液の放射切り替えが可能で、少ない水で高い消火性能があります。

訓練の見学に訪れた住民は、「泡の出るポンプ車は初めて見たが、迫力があつた。改めて火災防止への意識が高まった」と話していました。



▲新しく配備されたポンプ車を用いて訓練が行われた

■今月号は裏表紙にもカメラレポートの記事をカラーで掲載しています！

悩みごと、心配ごと、  
お困りごとなど、  
お気軽にご相談を



## あなたの相談をお受けします

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 4月19日(木)10時~16時	児童福祉課あんしん支援係	広島県北部こども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051 東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	東城 4月12日(木)10時~16時	東城支所		
人権相談	庄原 4月3日(火)・17日(火) 13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	高野 4月10日(火)13時~15時	高野支所		
	比和 4月19日(木)13時30分~15時30分	比和自治振興センター		
	総領 4月11日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 4月19日(木)13時~15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154 西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121 高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115 比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001 総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
	西城 4月19日(木)13時30分~15時30分	西城支所		
	東城 3月22日(木)13時30分~15時30分	東城支所		
	高野 4月10日(火)13時~15時	高野支所		
	比和 4月19日(木)13時30分~15時30分	比和自治振興センター		
	総領 4月11日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		
法律相談	庄原 3月30日(金)13時~16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	高野 4月13日(金)13時~16時	高野支所		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~15時45分	市民生活課市民生活係 東城支所市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 4月3日(火)・17日(火) 13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165 西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202 東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	西城 「コスモスカフェ」 4月5日(木)13時30分~15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 3月27日(火)13時30分~15時	東城支所		
身体障害者補装具判定会	聴覚 4月19日(木)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

### 母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	4月2日(月)・16日(月) 9時~17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	4月10日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

## 催し

### 時悠館春休み特別展

#### ●第28回中国山地豊かな自然写真展

里山の自然と民俗行事を写した作品34点を展示します。  
とき 3月11日(日)~4月3日(火)  
9時~17時

ところ 時悠館  
入館料 高校生以上400円  
問い合わせ 時悠館  
☎08477・6・0161

### 時悠館文化講演会

#### ●弥生時代の備後北部~四隅突出型墳丘墓と交流~

弥生時代の豪族の墓である四隅突出型墳丘墓は、中国山地が発祥の地とされる特殊な形状の方墳で、庄原をはじめ中国地方で広く確認されています。この墳丘墓の年代と分布から、古代の備後北部の様相と交流を探ります。  
とき 3月17日(土)  
14時~15時30分

ところ 時悠館研修室  
講師 桑原隆博さん(比治山大学非常勤講師・元広島県立歴史民俗資料館館長)



## 問い合わせ 時悠館

☎08477・6・0161

### 庄原さくらフェスティバル

市民の憩いの場として昔から愛され、日本さくら名所百選にも選ばれている上野公園で、第3回庄原さくらフェスティバルを開催します。地元団体によるイベントや、庄原の美味しいものを集めた出店などを行います。ぜひご来場ください。  
とき 4月8日(日)  
10時~16時

ところ 上野総合公園  
問い合わせ さくらフェスティバル実行委員会事務局(庄原商工会議所内)  
☎0824・72・2121

## 広島県「みんなで減災」備えるフェア



広島県防災キャラクター「タスケ三兄弟」

広島県では、各家庭での備蓄などの防災対策の促進のため、協賛企業の店舗で「みんなで減災」備えるフェアを開催します。このフェアをきっかけに「家庭での備え」について考えてみませんか。  
詳しくは県のホームページでご確認ください。「減災はじめの一步」で検索!  
とき 3月3日(土)~18日(日)  
※一部の参加店舗では実施期間が異なります。

### 問い合わせ

広島県危機管理監減災対策推進担当  
☎082・513・2781

## 相談

### 無料登記相談

国民の重要な財産である土地や建物は、法務局にある登記簿に記録(登記)することにより、その権利が保全されます。ところが、土地の位置や範囲が不明となつているものや、境界紛争などさまざまな問題が後を絶ちません。  
4月1日の「表示登記の日」に合わせ、無料登記相談を行います。お気軽にご相談ください。

とき 4月1日(日)  
10時~15時

### ところ

#### ジョイフルながえ

相談内容  
①土地・建物の登記(土地の分筆・地目変更など)  
②土地の所在など(相続した土地の所在がわからないなど)  
③土地の境界など(隣の境界がはつきりしないなど)

### 問い合わせ

広島県土地家屋調査士会三次支部 田丸事務所  
☎0824・65・3004

## 募集

### 平成30年度医療従事者奨学金奨学生募集

市は、将来、市内の医療機関などに医師・助産師・看護師・准看護師として勤務する意思のある方に対し、修学などに必要な資金を貸し付ける「医療従事者育成奨学生」を募集します。  
受付期間 4月27日(金)まで(消印有効)

#### 奨学金貸付対象者

①大学の医学を履修する課程に在学する人/②養成施設で、看護学生などとして履修する課程に在学する人

#### 募集定員

①医学生：若干名/②助産師・看護学生など：10人以内

#### 貸付金額

①医学生：月額20万円以内、入学支度金100万円以内/②助産師・看護学生など：月額10万円以内、入学支度金50万円以内

#### 貸付者の決定

5月中旬~6月上旬に審査委員会が面接を行い、決定します。

### 問い合わせ

保健医療課医療予防係  
☎0824・73・1155

その他

知ってください里親制度

さまざまな事情で家族と一緒に暮らすことができない子どもたちがいます。「里親制度」は、そんな子どもたちを家庭で預かり、愛情を持って育てる制度です。広島県では里親になってくださる方を募集しています。

【里親の種類】夏・冬休みなどに子どもといっしょに家庭で過ごす方

【養育里親】「社会的に自立するまで」「親が入院している間」などの一定期間、あたたかい家族の暮らしを共にする方

【養子縁組希望里親】家族となることを希望する方

【親族里親】親族の子どもと一緒に暮らす方

里親になるためには特別な資格は必要ありません。子どもの養育に理解があり、一定の要件を満たしていれば里親になることができます。

里親制度について一緒に考えてみませんか。

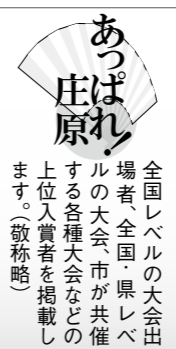
問い合わせ

広島県北部こども家庭セン

ター  
0824-63-5181

【お詫びと訂正】

広報しようばら2月号27ページの募集コーナーに掲載した「子ども教室の受講生募集」の記事で、庄原子ども文学館短歌教室の開催曜日に誤りがありました。正しくは「毎月第1土曜日」です。訂正し、お詫びいたします。



全国大会

全国障害者スポーツ大会(愛顔)つなぐえひめ大会

平成29年10月28日～30日 / 愛媛県松山市

●陸上競技(ソフトボール投)

●陸上競技(立幅跳)

1位 永谷 拓海(庄原特別支援学校1年)

●陸上競技(ジャベリックスロー)

2位 上岡 正恵(口和町)

NPB12球団ジュニアナメント2017

(平成29年12月27日～29日 / 札幌ドーム)

広島東洋カープジュニア

伊藤 剛志(東城小6年・東城ファイターズ)

全国小学生雪合戦大会

(2月11日 / 群馬県長野原町)

優勝 高野雪合戦部・青

中国大会

中国中学校スキー選手権大会

(1月23日～25日 / 島根県飯南町)

●女子スラローム

●女子ジャイアントスラローム

1位 熊本 心優(広島新庄中2年・比和町)

中国・四国地区(短)剣道選手権大会

(2月4日 / 山口県スポーツ文化センター)

●団体戦一般の部

1位 山崎 隆輝(東城高3年)

井澤 啓作(寿製菓・東城町)

個人戦少年の部

3位 山崎 隆輝(東城高3年)

その他

全国児童才能開発コンテスト

●科学部門

学研賞 口北小学校 第1学年

『ことばの輝き』優秀作品コンクール

●1部門 論理的に表現する力 優秀賞 矢嶋 詩子(庄原小5年)

●3部門 本を読んで考え表現する力 優秀賞 柳生 旺輝(庄原小3年)

若山 阿月(板橋小6年)

第70回鈴木三重賞

●作文の部

特選 柳田 凌輔(庄原小5年)

周藤 雪菜(比和中2年)

学校賞 比和中学校

●詩の部

特選 おかもとりく(板橋小1年)

農耕用作業車の登録はお済みですか

乗用装置のある農耕用作業車は、公道を走行しないものであっても軽自動車税の課税対象となります。対象となる車両を所有している方で、登録をしていない場合は、本庁税務課・各支所税務担当室で登録手続きを行い、標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。

対象車両 トラクター・コンバイン・田植機・農業用薬剤散布車など

登録手続きに必要なもの 印鑑・販売(譲渡)証明書

\*登録時に車台番号の記入が必要です。車台番号が分かるものをご持参ください。

税額 年額2千円

問い合わせ 税務課資産税係 ☎0824-73-1144



バイク・軽自動車などの廃車・名義変更の手続きをお忘れなく

軽自動車税は毎年4月1日現在、原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車および二輪の小型自動車を所有している方に課税されます。

「人に譲った」「廃車にした」「盗難にあった」など変更があった場合は、必要な手続きを行ってください。

注意!! 4月2日以降に廃車手続きしたものについては、その年度の軽自動車税が課税されます。

各種登録の手続き・問い合わせ先

軽自動車などの種類	手続き・問い合わせ
原動機付自転車(125ccまでのバイク)、小型特殊自動車・農耕用作業車	税務課資産税係 ☎0824-73-1144 または各支所地域振興室・市民生活室
軽自動車(四輪・三輪)	軽自動車検査協会広島主管事務所 ☎050-3816-3080 広島市西区観音新町4丁目13番13-4号
軽二輪車(125ccを超え250ccまでのバイク)	広島県軽自動車協会 ☎082-532-5507 広島市西区観音新町4丁目13番13-3号
二輪小型自動車(250ccを超えるバイク)	中国運輸局広島運輸支局 ☎050-5540-2068 広島市西区観音新町4丁目13番13-2号

●税額などの問い合わせ

税務課資産税係 ☎0824-73-1144 または各支所地域振興室・市民生活室

自衛官募集 ～平和を仕事にする～

募集項目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	18歳以上27歳未満	随時	受け付け時にお知らせします
幹部候補生	一般	5月1日(火)まで	1次:5月12日(土)・13日(日) 2次:6月12日(火)～15日(金)
	歯科		1次:5月12日(土) 2次:6月12日(火)～15日(金)
	薬剤科		
一般曹候補生	18歳以上27歳未満		1次:5月26日(土) 2次:6月27日(水)～7月2日(月)

詳しくは自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧になるか、三次地域事務所にお問い合わせください。 広島地本 検索  
問い合わせ 自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所 ☎0824-62-0350

国税専門官募集

国税庁では、国税専門官を募集しています。募集要項は次のとおりです。

受験資格	1 昭和63年4月2日～平成9年4月1日生まれの人 2 平成9年4月2日以降生まれの人で、次に掲げる人 (1)大学を卒業した人または平成31年3月までに大学を卒業する見込みの人 (2)人事院が(1)に掲げる人と同等の資格があると認める人
受験申込方法	原則としてインターネットにより申し込み インターネット申し込み専用アドレス <a href="http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html">http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html</a> インターネット申し込みができない場合は、受験申込書を第1次試験地に対応する国税局に郵送または持参してください。
受験申込受付期間	インターネット 3月30日(金)9時～4月11日(水)(受信有効) 郵送または持参 3月30日(金)～4月2日(月)(通信日付印有効)
試験日	第1次 6月10日(日) 第2次 7月11日(水)～19日(休)のうち指定する日時
受験案内・パンフレット請求、問い合わせ	広島国税局人事第二課試験研修係 〒730-8521 広島市中区上八丁堀6-30 ☎082-221-9211 内線3635・3743 または庄原税務署総務課 〒727-8790 庄原市三日市町667番地5 ☎0824-72-0303(直通)

詳細は国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)でご確認ください。

国営備北  
丘陵公園  
だより

# スイセンファンタジー

3月24日(土)～4月13日(金)開催!

期間中の開園時間／9時30分～17時(入園は16時まで)  
休園日／月曜日(祝日の場合は翌日休園)

備北公園管理センター ☎0824-72-7000  
(http://www.bihoku-park.go.jp/)



## スイセンファンタジー

日本一規模!ことしは700品種・150万本のスイセンが咲き広がります!  
みよりの里「スイセンガーデン」では3月上旬から4月中旬にかけて白や黄色の色鮮やかなスイセンが丘一面に咲き広がります。週末を中心に観察会やスイセン切り花体験などのイベントも開催します。

## 「スイセンの見頃」

公園のスイセンの「早咲き」の品種は3月上旬ごろから一部の品種が花を咲かせ始め、「中咲き」の品種は3月中旬～4月上旬、「遅咲き」の品種は3月下旬から4月上旬にかけて徐々に咲きます。

スイセンが一面に咲きそろう時期は3月下旬～4月上旬ごろです。  
なお、開花時期は天候や気温によって前後しますので、最新の開花状況は公園管理センターまでお問い合わせください。

## スイセン関連イベント

全てみよりの里「スイセンガーデン」で開催します。

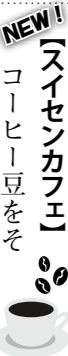
### 「スイセンの切り花体験」

とき 3月31日(土)、4月1日(日) 13時～  
定員 1日200人(1人10本まで)  
※開催日はスイセンの開花状況により変動する可能性があります。



### 「スイセン観察会」

品種の見分け方や育て方などの話を聞きながら、園内のスイセンを観察します。  
とき 3月21日(水・祝)・24日(土)・25日(日)、4月1日(日) 13時～15時  
講師 日本水仙協会の会員・三宅幹雄さん



### NEW! 「スイセンカフェ」

コーヒー豆をその場でひいて飲む体験です。  
とき 開催期間中の土・日曜日 10時～15時  
参加費 1杯100円

## ひばの里開催イベント

全てひばの里「上の農家」で開催します。

### 「おはぎづくり体験」

とき 3月17日(土)・18日(日)・21日(水・祝)  
9時30分～16時30分  
※受付は15時30分まで  
定員 1日100組  
参加費 200円



### 「桜蒸しパンづくり体験」

さくらをのせた蒸しパンづくりです。あんにもさくらが入り、春の風味を味わえます。  
とき 3月24日(土)・25日(日) 9時30分～16時30分  
※受付は15時30分まで  
定員 1日20組  
参加費 500円



※期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。

## NHK全国短歌大会

●ジュニアの部  
学校特別賞  
比和小学校

## けんみん文化祭ひろしま'17

【文芸系】

▼短歌

●小・中・高校生の部  
入選

- 堀尾 央 (庄原中1年)
- 岩崎 湊 (東小2年)
- 藤本 千早 (粟田小1年)
- 平野 美咲 (高野中2年)
- 松尾怜衣紗 (東小2年)
- 道下 黎哉 (庄原中2年)
- 田川 瑠那 (比和小5年)
- 長谷川舞姫 (比和小5年)
- 杠 航太郎 (比和小3年)
- 森松 愛淋 (東小4年)

●一般の部

広島県議会議長賞

家島 晶子 (口和町)

広島市教育委員会賞

古家八千代 (高野町)

入選

河面 道男 (山内町)

鳥井 幸恵 (山内町)

橘 京子 (西本町)

▼俳句

●一般の部  
広島県教育委員会賞

永宗 敏昭 (新庄町)

特選

家島 晶子 (口和町)

入選

近藤 昌平 (七塚町)

新宅 涼枝 (口和町)

林 武志 (川手町)

稲垣サカエ (川北町)

山崎 靖子 (田原町)

▼現代詩

●小・中・高校生の部

広島市長賞

岩倉 瑞姫 (比和小6年)

入選

加藤 望花 (比和小5年)

津浦 雪絵 (比和小6年)

川東 結羽 (比和小6年)

周藤 咲李 (比和小6年)

●一般の部

広島県教育委員会賞

ふくばまつこ (板橋町)

▼川柳

●高校生・一般の部

入選

荒木美智子 (是松町)

「大正琴・新舞踊の祭典」

●新舞踊の部

最優秀賞

花柳銀扇会

※「あっぱれ!庄原」に該当する方の情報は行政管理局

広報統計係 ☎0824・73・1159までお寄せください。

## 広告主を募集しています

以下のとおり広告主を募集しています。市の発行物などに広告を掲載して企業などをPRしませんか?

名称	枠数	規格	広告料(月額)		配布数量など	備考
			1色	カラー		
広報紙 (随時募集中)	※各月で枠数変動有	①縦45×横173(mm)	25,000円	50,000円	毎月約1万6千世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>■掲載期間は月単位とし、連続3カ月以上で1割、7カ月以上で2割の広告料を割引</li> <li>■掲載は申請の翌々月</li> <li>■カラー広告は裏表紙のみ</li> <li>■応募多数の場合は市内事業者を優先し先着順</li> </ul>
		②縦45×横85(mm)	15,000円	30,000円		
ホームページバナー (市ホームページのトップページへのバナー広告)	5枠	縦50×横150(ピクセル) ※形式: GIF、JPEG、テキストのいずれか(アニメーション可) ※容量: 5KB以下	5,000円		トップページアクセス数約4万件/月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■掲載は月単位・最長12カ月まで</li> <li>■応募多数の場合は市内事業者を優先し先着順</li> </ul>

※市税を滞納している方の広告は掲載できません。  
※その他、公用車など随時広告を募集しています。  
詳細は市ホームページ(http://www.city.shobara.hiroshima.jp/)をご覧ください。

問い合わせ  
財政課理財係  
☎0824-73-1202

相続空き家問題、成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しましたか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

広島北部司法事務所  
〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

住まいの事なら何でもご相談下さい。

長岡商事株式会社

住まいの修理、新たなご提案、施工、アフターケアまで地元ならではのネットワークで、皆さまの大切なお住まいをより快適にするお手伝いをしています。

0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番 40 TEL0824-72-0561

「この社会あなたの税がいきている」

インターネットで申告・納税できる e-Tax (国税電子申告・納税システム) http://www.e-tax.nta.go.jp

公益社団法人 庄原法人会

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)  
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)  
HP: http://www10.ocn.ne.jp/~shk/

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか?  
あなたの不安な気持ちをお話ください。  
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》

庄原市役所児童福祉課あんしん支援係  
☎0824-73-1243 [月～金 9時～17時(年末年始・祝日除く)]

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間☎相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

**人の動き（庄原市の人口）**  
平成30年1月末現在

【住民基本台帳登録人口】  
人口 36,221人（前年比-706人）  
男 17,182人（前年比-321人）  
女 19,039人（前年比-385人）  
世帯数 15,732世帯（前年比-80世帯）  
【うち外国人】人口 369人（前年比+11人）  
【お詫びと訂正】  
広報しょうばら2月号で、平成29年12月末現在の人口の前年比を誤って掲載しました。正しくは以下のとおりです。訂正し、お詫びいたします。  
◎人口 36,267人（前年比-716人）  
男 17,214人（前年比-319人）  
女 19,053人（前年比-397人）

**休日診療のご案内**

3月・4月の休日診療については、次のとおりです。  
●庄原市休日診療センター  
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）  
※内科・中学生以上のみ診療  
◎診療日 ☎0824-72-9900  
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）  
●東城地域

3月21日(水)	日伝医院	☎08477-2-2180
25日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
4月1日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
8日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
15日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255

※4月の予定は変更になる場合があります。詳しくは東城支所市民生活室（☎08477-2-5131）へお問い合わせください。

**献血のご案内**  
保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。  
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
4月15日(日)	ザ・ビッグ庄原店	11時30分～15時30分

**広報日記**

▶いよいよ3月24日から、国営備北丘陵公園北入口エリアでの社会実験事業が開始されます。（広報しょうばら2月号19ページ、3月号12ページをご覧ください。）観光情報が得られ、地域の食材を活用したおいしい料理も食べられ、人と楽しく交流できる場所になります。皆さん、「ふらり」と立ち寄ってみましょう。④  
▶第2回庄原いちばん動画CMコンテストの応募を2月20日に締め切りました。今回は前回より多く応募があり、中には市内の小・中学生が作った作品や、プロが作ったように思える作品もありました。審査会は3月下旬の予定です。作品は特設YouTubeチャンネルや市公式Facebook ページで紹介していきますので、ぜひご覧ください。⑤

**食育コーナー**  
保健医療課 ☎0824-73-1255

**男子厨房に入る  
～男性も楽しく料理をしています～**

市は、市内の各地域で、男性料理教室を開催しています。「料理ができるようになりたい」「何か新しいことをやりたい!」。この男性料理教室は、元気!のための講座です。料理は初めて、ちょっと苦手という方など、自分で料理を作る楽しさを実感してみませんか? 健康の基本は食生活です。教室では、男性が家庭で作れる簡単な料理や、健康に生活するための豆知識を学び、積極的に台所に立つことで、料理をする喜びを味わい食生活に関心を持ってもらうことをねらいとしています。また、調理実習を通して仲間を作り、心と体の元気度アップを図りましょう!!

**庄原保健福祉センターで開催する男性料理教室の内容を紹介**

◆いきいきメンズ倶楽部 毎月第3木曜日（中級者向け）  
◆さわやかクッキング 毎月第4火曜日（初心者向け）  
対 象 成人男性  
内 容 楽しい!簡単料理実習（旬の食材を使った簡単料理）  
栄養士による病気を防ぐ健康講座  
と ころ 庄原保健福祉センター（調理実習室・研修室3）  
（西本町四丁目3番1号）  
時 間 10時～13時30分  
材料費 1人1回300円程度  
持参物 エプロン・三角巾  
各地域でも開催されていますので、お気軽に各支所地域振興室・市民生活室にお問い合わせください。  
申し込み 保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255



**料理教室に入ろうと思った理由**  
★時間ができたので  
★趣味の1つとして  
★ひとりになっても困らないように  
★家族に料理を作りたい など



**市税・水道料金・下水道使用料  
納付は口座振替が便利です**

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。  
●債権収納課 ☎0824-73-1145  
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175  
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

**田園文化センター ☎0824-72-1159**  
（歴史民俗資料館・倉田百三文学館）  
開館：10時～17時、休館：月曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始

**先人の知恵を知る**



庄原市歴史民俗資料館は庄原地域の歴史・古文書・民俗資料を中心に展示しています。人々が庄原市に住み始めたのは、今から1万2千年以上前の旧石器時代からと考えられますが、石器が見つかるだけで明確な遺跡はありません。縄文時代になってくると、東城町の帝釈峽遺跡群をはじめとして、徐々に遺跡の数が増えてきます。濁川町の陽内遺跡では、西日本にほぼ類例がない完全な形の深鉢形土器などが見つかると、広島県の重要文化財に指定されています。弥生時代から遺跡の数は飛躍的に増えてきます。四隅突出型墳丘墓で有名な佐田谷墳墓群（高町）、山陰系の土器が大量に出土した妙見山遺跡（東本町）、発見当時全国で4例目の銀製山梔形空玉が出土した唐櫃古墳（川西町）や、庄原で最大の旧寺古墳群（掛田町）など全国的にも知られている遺跡が数多く存在しています。また、奈良時代に鉄を都に送ったとされる証拠が平城京跡の本簡から分かっており、古くから鉄生産が盛んであったことが知られています。中世以降では甲山城（本郷町）を本拠地とした山内氏関連の古文書を、近世以降では商家内部を再現した展示、現代まで使われていた民具などを展示しています。この資料館は、庄原市の過去から現在までの歴史が全て分かるように展示していますので、皆さんのご来館をお待ちしています。

**しょうばら九日市**

**毎月9日は、しょうばら九日市 4月**  
★出店者募集中!あなたのお店を開こう。  
★毎月20日が出店申込締め切りです。  
★申し込みは楽笑座内九日市事務局 ☎0824-72-8285 まで  
と き 4月9日(月) 9時～13時  
と ころ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)  
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

**市民ギャラリー「アート多愛夢」  
情報BOX（西本町二丁目1番21号）**

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。  
**趣味の竹細工作品展(カブトムシ・クワガタなど)**  
と き 4月8日(日)～10日(火) 10時～16時  
◎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453  
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178  
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら  
ゆめさくら ☎0824-75-4411**

**3月・4月のイベント情報**  
▶ゆめさくら講座  
○草木染め教室  
と き 3月26日(月)  
①9時～12時 ②13時～16時  
参加費 5,000円  
定 員 ①②各12人  
▶展示・イベント  
○世界の天然石&アジアン衣料  
と き 3月12日(月)まで  
と ころ 交流ホール  
○フクロウ展  
と き 3月9日(金)～4月16日(月)  
と ころ エントランスホール

**ロビーコンサート  
◎生涯学習課 ☎0824-73-1188**

と き 3月26日(月)12時15分～55分  
と ころ 市役所1階市民ホール  
出演者 アコースティックインストデュオ「さらさ」  
演奏曲目 見上げてごらん夜の星を、春よ来い、情熱大陸 ほか  
▶さらさ(森川敏行・大岡真知子)…アイリッシュハーブの縦糸とアコースティックギターの横糸で織り上げた生地に、彩り豊かな絵を描くような音作りをコンセプトに2008年2月結成。オリジナル楽曲の他、ポップスなど誰もが聴いたことのある曲を、それぞれの楽器の特性を生かしたアレンジをモットーに演奏する。現在までにアルバムを6枚リリース。  
▶森川敏行(アコースティックギター)…ギター1本でメロディー、伴奏、ベースなどを表現する。現在ソロ活動のほか、「さらさ」、ギターデュオ、ジプシージャズユニットなどでの演奏活動や、ギターの指導もしている。広島のラジオ・テレビの番組やCMなどに楽曲提供している。フィンガーピッキングコンテストで数々の賞を受賞。  
▶大岡真知子(アイリッシュハーブ)…エリザベト音楽大学卒業。「さらさ」の他、ソロ活動やアイリッシュユニットでの演奏活動、ピアノ、ハーブ、コーラスの指導もしている。RCC文化センター・中国新聞文化センター講師。



## 日本一を祈念して激励

庄原市カーブ応援隊 カーブ日南キャンプ訪問・2/4

庄原市カーブ応援隊の一行が、広島東洋カーブのキャンプ地である宮崎県日南市の天福球場を訪問しました。

カーブ応援隊を代表して庄原市観光協会の土井幹雄会長が「庄原市の特産品を食べて、セ・リーグ3連覇を!そして、ことしこそ日本一を!」とカーブ応援隊の想いを緒方孝市監督に伝え、庄原米や比婆牛などの特産品を贈呈しました。

カーブ史上初のセ・リーグ3連覇と日本一が掛かる今シーズン。ぜひ皆さんもカーブ応援隊に参加し、一緒に熱い声援を届けましょう。



土井幹雄会長(左)から緒方孝市監督(右)に特産品を贈呈

## 雪上で熱く燃えた2日間

雪合戦ひろしま 2018 in 高野・2/3～4

第21回広島県雪合戦大会「雪合戦ひろしま 2018in 高野」が高野スポーツ広場で開催され、県内外から83チームがエントリーしました。この大会は、第5回日本雪合戦選手権大会(長野県)、第30回昭和新山国際雪合戦大会(北海道)の出場権を懸けた大会です。

最低気温が氷点下6.5℃を記録する極寒の中、どのチームも雪球を投げる、かわす、相手チームのフラッグを奪い合う白熱した試合を展開し、一般の部Pリーグでは「雪人」、レディースの部では「No Name」が見事優勝しました。なお、大会規定により広島県代表として、日本雪合戦選手権大会へ出場するのは一般の部「瀬戸内雪球団」レディースの部「雪娘」、昭和新山国際雪合戦大会に出場するのは一般の部「OilSnipers(オイ!スナイパーズ)」に決定しました。

2日目には都市と農村交流推進会議が主催する「第1回しょうばら鍋-1グランプリ in 雪合戦」のほか、ご当地アイドル「SPL ∞ ASH(スプラッシュ)」によるステージパフォーマンス、雪上フラッグ奪取ゲームなどのお楽しみイベントも開催されました。しょうばら鍋-1グランプリ in 雪合戦には10団体から自慢の鍋が出品され、温かい鍋料理を目当てに開始前から長蛇の列ができ、雪合戦大会に負けない盛り上がりを見せました。約820人の投票の結果、庄原スペインハルの、アサリでだしを取り野菜を煮込んだ「クラムチャウダー」がグランプリに輝きました。

### 雪合戦大会優勝チーム一覧

レディースの部『No Name』(島根県出雲市)  
一般の部Pリーグ『雪人』(高野町)  
一般の部Fリーグ『CCD ボーイズ』(板橋町)  
ジュニアの部『高野雪合戦部・青』(高野町)



しょうばら鍋-1グランプリ in 雪合戦



シェルター越しの攻防



歓喜の瞬間



雪上フラッグ奪取